

第15回おの100挑戦隊
アンケート集計
《保護者事前研修会》



主催：NPOおのみち寺子屋

“第15回おの100挑戦隊”で実施しましたアンケートの集計をご報告いたします。
今後の教育等にお役立ていただければ幸いです。
尚、アンケートは次の機会に実施したものです。

《保護者事前研修会》

日時：平成29年7月16日（日）13時30分～16時30分

場所：尾道市向東公民館（サンボル尾道）

アンケート方法：参加小学生の保護者を対象に研修終了時、質問紙により回答（記名式）

※今回の報告書はお名前を割愛しています。

NPOおのみち寺子屋

【質問紙内容】

《保護者事前研修会》

1. セミナー『家庭における教育について ～親が変われば、子どもが変わる～』

①全体的な感想を教えてください。

非常に良かった 良かった 普通 良くなかった

②今回のテーマはあなたのニーズに合っていましたか。

非常に合っていた 多少は合っていた 少しだけ合っていた 全く合っていなかった

③学んだこと・気づいたことを日頃の生活の中で活用したり応用したりすることはできますか。

かなりできる 多少できる 少しだけできる 全くできない

④セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。

2. 改めて子どもさんが本事業に参加されるに当たって思うことをお書きください。

3. ボランティアスタッフに何かコメントがあればお書きください。

※設問の1-①②③については本資料には掲載していません。

	設問1-4 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)
下の男の子がかわいすぎてどうも子離れをすれればいいのか、子離れということすら忘れそうになっています。自信がないのではなく、自信を持たせざるをかわりをして来なかつたようです。おの100経験者の方、違う地域の知らない方との交流も久しぶりで勉強になりました。	(セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)
今回で3回目の参加でしたが、毎回新たな発見があり、自分でも驚いています。いつも待つことの大変さ、大切さを感じますが、なかなかできないでいることを反省しつつ、これから子育てを投げ出さず、めげず、がんばりたいと思います。	子どもが口を出してしまえば、見させていた映画のように自分で感じとれる所が増えてほしいと思います。
わかっているが、なかなか毎日のいそがしい中で、忘れてしまっている気持ちに気が付かされた。今日から、学んだことや気づいた事を、実践して行きたい。長時間座りっぱなしで、体がつかかったり、勉強になりました。	何度もみて『てんびんの詩』正直、まだか〜と思いましたが、最後にはうろっとしてしまいましたが、最近の子どもの行動と重なるところがあり、先まわりして口や手を出さず、信じて待つことの大変さ、大変さを改めて考えさせられました。
色々思いあたることもあり、考えさせられました。親の都合で子どもに話してしまうことも多いので、子どもの力を信じてあげないといけないですね。	子どもとの個性が違っていて、同じ年ごろの子どもの子をもつ親の思いは似ていて、映画を観た感觸も、それぞれあっても思いの先が一緒だ・・・。他人やその子どもにも関心がうすれている今の世の中ですが、そうでない人も沢山いらっしゃるのだと、あらためて思えました。
てんびんの詩を観て、親離れ子離れについて深く考えさせられました。また、グループでのティスカッションでは、「親は忍耐が必要だね」と話が出ました。簡単にほしくないことだからこそ、気づかされることもあるのだと気づきました。てんびんの詩は、ぜひ子どもにも観てもらいたい!と思えました。	親が子どもに接することが多すぎていると思った。子どもを信じて見まもることが大切だと思った。
子どもとの距離感を少し考える時間をもつようにする事の大変さ。	子どもとの生きる力を信じるという事を心に思った事を忘れ、また、口出しをしているなと思えました。
子どもも言うことは聞かなくても親の言動は真似していく、というのは、本当にその通りだと思えます。何気なくしている普段の生活の中で、親の行動習慣を本当に良くみていると思えます。「子は親の鏡」、背中を堂々と見られるように、親が気をつけなければならぬと改めて思いました。	初めて映画みました。口を出さず、見守り続ける親の姿勢がすごい。自分にはできないなとしみじみです。今日からちよっと意識してまっ姿勢でいきたいですが、すぐわすれて、手も口もだしそう
今日のセミナーに参加して子育てのヒントになることを学ばせていただけたと思います。	家での子どもの接し方について考える機会となりました。子どもの意見を待たず自分の意見を伝えたりしていました。これから大人になり、一人で生活していく未来に向けて、子どもとの距離が大切だと反省し、今後家でも声をかける前に考えようと思えました。
日頃の生活を振り返る事ができ、子どもを信じる事の大切さを思い出させてもらえました。他の保護者の方との意見交換もとても良い時間でした。	親も子どもと同じ様に学べる。そういう事がなかかなないので良かったです。
上の子の時からこの話は4回目ですが、いつもこの時期に日頃の子育てを振り返らせてもらっています。主人も3年前に見ていて、毎年、このセミナーの日に家でも「明日はなべふたをセミナーだな〜」というつぶやきからはじまり、夫婦であれをみたらここへせんとね〜と思ってるのに、いつの間にかいつもの親子になっていけんね〜と夫婦でも振り返らせてもらっています。ホント、この話のお母さんや登場人物が言う様に、この日の気持ちを忘れたいらけませんね。	親も周りも、普しいことの大切さを感じました。社会人になると、なべふたを売るようなこととの連続なので、子どものうちに、思いやりや忍耐、感謝の心を育みたい。
子育てについて色々考えさせられました。	毎回、参加すると改めて、自分と子どもの向き合い方について考えさせられます。自分が子どもと関わりすぎないか、自分も子離れが出来るかなど、改めて考える、いい機会になっています。いろんな方とお話しする事が出来て、子育てや考え方について、勉強になりました。
自分育て。まず、自分を整え、日々、実践してたいです。ドロシー・ロ・ホルトの詩をいつも心に留めておこうと思いました。	子どもにもあんなささい、こらしなさいと口うるさく言っている日々・・・本当に反省です。自分で考えて行動できる人間に育ててくはいいけないと改めて思いました。
子どもこのことを信用してあげることが出来る親になりたい。	子どもとの距離感をとることの大変さ、難しさを感じました。子どもがしっかりと飛べる矢にねれるように、しっかりとした弓になりたいと思います。
前回は感じましたが、親と子の距離感はむずかしいです。セミナーを受けただ後は、意識していろいろですが、いそがしくなり、時間がなくなると、ついつい手を出し、口を出し、親のつごころのよい様に子どもを動かそうとしてしまします。子育てを振りかえれるよい機会になりました。ありがとうございます。	子どもにもあんなささい、こらしなさいと口うるさく言っている日々・・・本当に反省です。自分で考えて行動できる人間に育ててくはいいけないと改めて思いました。
私自身が変われば、子どもも変わると思いました。	子どもとの距離感をとることの大変さ、難しさを感じました。子どもがしっかりと飛べる矢にねれるように、しっかりとした弓になりたいと思います。

	設問1-4 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)
子どもの可能性を信じ、親が子離れをしないといけないなあと感じました。つい口出し、手出しをしてしまうので・・・。あと今日初めて「てんびんの詩」の映画を見ました。親と子の成長、まわりの人たちの気持ちなど感動しました。	子どもとの生きる力を信じるという事を心に思った事を忘れ、また、口出しをしているなと思えました。
子どもだけでなく親も学ばなければいけないこと、子どもを見守る大切さを教えられました。実際に行うのは難しそうですが、意識してみようと思います。	初めて映画みました。口を出さず、見守り続ける親の姿勢がすごい。自分にはできないなとしみじみです。今日からちよっと意識してまっ姿勢でいきたいですが、すぐわすれて、手も口もだしそう
つい、親が手や口を出してしまえば、見させていた映画のように自分で感じとれる所が増えてほしいと思います。この5日間は、親が手を出さないで、少しでも自分で感じとれる所が増えてほしいと思います。	家での子どもの接し方について考える機会となりました。子どもの意見を待たず自分の意見を伝えたりしていました。これから大人になり、一人で生活していく未来に向けて、子どもとの距離が大切だと反省し、今後家でも声をかける前に考えようと思えました。
何度もみて『てんびんの詩』正直、まだか〜と思いましたが、最後にはうろっとしてしまいましたが、最近の子どもの行動と重なるところがあり、先まわりして口や手を出さず、信じて待つことの大変さ、大変さを改めて考えさせられました。	親も子どもと同じ様に学べる。そういう事がなかかなないので良かったです。
子どもとの個性が違っていて、同じ年ごろの子どもの子をもつ親の思いは似ていて、映画を観た感觸も、それぞれあっても思いの先が一緒だ・・・。他人やその子どもにも関心がうすれている今の世の中ですが、そうでない人も沢山いらっしゃるのだと、あらためて思えました。	親も周りも、普しいことの大切さを感じました。社会人になると、なべふたを売るようなこととの連続なので、子どものうちに、思いやりや忍耐、感謝の心を育みたい。
親が子どもに接することが多すぎていると思った。子どもを信じて見まもることが大切だと思った。	毎回、参加すると改めて、自分と子どもの向き合い方について考えさせられます。自分が子どもと関わりすぎないか、自分も子離れが出来るかなど、改めて考える、いい機会になっています。いろんな方とお話しする事が出来て、子育てや考え方について、勉強になりました。
子どもとの生きる力を信じるという事を心に思った事を忘れ、また、口出しをしているなと思えました。	子どもにもあんなささい、こらしなさいと口うるさく言っている日々・・・本当に反省です。自分で考えて行動できる人間に育ててくはいいけないと改めて思いました。
初めて映画みました。口を出さず、見守り続ける親の姿勢がすごい。自分にはできないなとしみじみです。今日からちよっと意識してまっ姿勢でいきたいですが、すぐわすれて、手も口もだしそう	家での子どもの接し方について考える機会となりました。子どもの意見を待たず自分の意見を伝えたりしていました。これから大人になり、一人で生活していく未来に向けて、子どもとの距離が大切だと反省し、今後家でも声をかける前に考えようと思えました。
家での子どもの接し方について考える機会となりました。子どもの意見を待たず自分の意見を伝えたりしていました。これから大人になり、一人で生活していく未来に向けて、子どもとの距離が大切だと反省し、今後家でも声をかける前に考えようと思えました。	親も子どもと同じ様に学べる。そういう事がなかかなないので良かったです。
親も子どもと同じ様に学べる。そういう事がなかかなないので良かったです。	親も周りも、普しいことの大切さを感じました。社会人になると、なべふたを売るようなこととの連続なので、子どものうちに、思いやりや忍耐、感謝の心を育みたい。
忙しさのあまり、今日から又、心あらためて子どもと向き合っていきたいと感じました。	毎回、参加すると改めて、自分と子どもの向き合い方について考えさせられます。自分が子どもと関わりすぎないか、自分も子離れが出来るかなど、改めて考える、いい機会になっています。いろんな方とお話しする事が出来て、子育てや考え方について、勉強になりました。
親も周りも、普しいことの大切さを感じました。社会人になると、なべふたを売るようなこととの連続なので、子どものうちに、思いやりや忍耐、感謝の心を育みたい。	子どもにもあんなささい、こらしなさいと口うるさく言っている日々・・・本当に反省です。自分で考えて行動できる人間に育ててくはいいけないと改めて思いました。
毎回、参加すると改めて、自分と子どもの向き合い方について考えさせられます。自分が子どもと関わりすぎないか、自分も子離れが出来るかなど、改めて考える、いい機会になっています。いろんな方とお話しする事が出来て、子育てや考え方について、勉強になりました。	子どもとの距離感をとることの大変さ、難しさを感じました。子どもがしっかりと飛べる矢にねれるように、しっかりとした弓になりたいと思います。
子どもにもあんなささい、こらしなさいと口うるさく言っている日々・・・本当に反省です。自分で考えて行動できる人間に育ててくはいいけないと改めて思いました。	子どもとの距離感をとることの大変さ、難しさを感じました。子どもがしっかりと飛べる矢にねれるように、しっかりとした弓になりたいと思います。

設問1-4	
(セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	
お世話になります。10年ぶりのセミナー、参加させて頂き、忘れていた事を思い出し、また今日から、子どもに対しての接し方、考えていきたいと思っています。我が家の上の娘も来年、就職という時期を迎え、いろいろと考えてさせられるセミナーでした。友達ではない、母父親の方との話し合いは、またちがった意見も聞くことができ、ありがたい時間となりました。	
私自身も勉強になりました。	
毎回、映画を観るといろいろと考えさせられます。	
長い期間を見送って、子どもの成長を見守る事、子どもの変化や支援が必要な時に、どうささえる事ができるかが、子どもの成長であり親の成長である事、本当に必要な力は、体験の中でしかめばええれない事をあらためておしえていただけました。保護者の方との話の中から、今のみでない、のりこえて振り返ると・・・といったお話が聞ける研修会に参加させていただくと、日常のみにふりまわされている生活から、未来に目を向ける事の大切さも感じることができました。	
みなさんの育児について聞けてよかったです。子どもに関わる姿勢がそれぞれあり、知ることができよかったです。	
親が時間などに追われ、子ども自身の感情や感動に寄りそうことに改めて少ないことを実感しました。	
昨年もお受講して「しすぎ」を学びましたが、1年経って、今、どうかなくと改めて考えることができました。いい距離感を保ちながら、成長を見守っていききたいなと思います。	
5回目のセミナーでした。一番上の姉が小6、小6とおの100に参加し、高2になりました。この娘が中学の時、家をこわす勢いで荒れました。高2になった今も、家から離れて寮に住んでいますが、先生から注意をつけて家に連絡があることがあります。このなべんたの話を聞いて、自分は何かに気づいたのだらうと、すごく考えます。今回もすごく考えさせられました。「育てたように子は育つ」という詩が、すごく心に残りました。	
子どもに対する助言、アドバイスのつもりでも子どもの可能性をつぶしていることがある。適度な教育、子育てが難しい。	
2回目の内容でしたが、他の方もおっしゃっていたように、1回目とは少し受取り方、感じ方が違いました。子どものためといいつつ、実は自分のための挑戦です。	
てんびんの詩を初めて見ましたが、とても良かったです。改めて考えさせられることが多々ありました。手をさしのべるのはなく、見守る大切さを学びました。	
最後の各グループの発表途中からの参加となり、全体はよく分かりません。申し訳ありません。	
改めて子育ての難しさを感じました。子どもの心配をする事がつらくて心配する事から逃れる為に子どもを甘やかしてしまいがちなところ、反省する機会になったと思います。	
できるだけたくさんの人又は大人、良い人でも悪い人でも（というとおかしいですが）、とにかく多くの価値に触れ、子ども自身が自分の感性で考え、学びとることができればいいと思います。そういう環境を与えることが、親のつとめの1つではないかと思いました。	
なかなかディスカッションという形で話をするのがないのでもいい機会となりました。子どもを見守るといって、なかなか出来ないので、将来を見据えて、これから少しずつ出来るようにしたいです。	
自分が子どもに期待する事（このおの100に参加させたいと思う事）が他の参加者の方と同様見守り少し安心しています。子ども達にコミュニケーション能力を自分達のカンでできるようなうにしたいと思っている方が多かったですように思います。	

設問1-4	
(セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	
日豊のバタバタにたあわただしさの中で、ひととき休息したような、平静を感じました。ありがとございました。	
子どもも初めて会う子たちと、共感したり同じ体験をして、成長する様に、今日それを見守る親同志の話ができてよかったです。	
前回参加した時は、2人とも小学生だったけど、1人中学生になり、下も小学校生活卒業となる6年、だんだん親から一人の大人になっていくわが子といて、またちがったおもいで話を聞き、ピデオもみました。子の親をたのしもうと、あらためて思いました。	
今年2年目の参加になる6年生の女子です。昨年の参加中、とても心配で、夫婦で、ハラハラしていましたが、ゴールした娘はとても生き生きし、達成感に満ちていました。親にとっては、かなり子離れの難益となりました。少し、わすれががちになっていた気持ちを、あらためて思い出させてくれました。	
後半に紹介された二つの詩は、共感するところがあった。子どもが生まれて間もなく11年。子どもは自分で育つものであり、親の力はもう大きな影響を与えないのではないかと思いはじめていたが、改めて、子育てにおける親のサポートのあり方を見つめ直すことができた。	
普段から、子どもに手出し口出しをしすぎてるなあ・・・と思いましたが、親は、手出し口出しせずに見守る方が、大変だけど、子どものためには、それが必要だと思います。	
子どもの可能性を信じて、接していきたいと思えます。	
グループで話をさせてもらって、子育ての方法や思いは色々あるけれど、みんな、子どもの事をたくさん思っている気持ちと同じで、子どもと共に成長できたらいいなあという意見が多く、自分自身がまず変わらなないとダメだなと思いました。	
子どもへの接し方について反省しました。それは、結果ばかりに目が行き、子どもの前向きさや頑張りを認めていなかった事です。ビデオを見て、改めて、自分の子どもに対する態度を変えようと思えました。	
日頃、忘れかけている子育ての楽しさ、大切さを、今回のセミナーで改めて考える機会を与えてもらえ、感謝です。親も、子と一緒に成長させてもらっていることがありがたいです。	

設問2	(改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって、思われることをお書きください。)
	子どもとのかかわりを見直して、元気な体で参加できるような作りをしていきたいと思えます。
	日と一緒に生活している距離感がお互いに分からなくなってしまうような気がします。私(母親)から離れて、自分の頭と心をつかりつかって成長して帰ってきて欲しいと思えます。
	申し込んで良かったと改めて思っています。子どもの心の成長を楽しみにしています。
	最後まで、あきらめず歩き、自分の自信につなげてほしいと思えます。
	自分に負けず、やりきってくれたらと思います。自分からいろいろ挑戦してくれたらと思います。
	今年で2回目の参加になります。昨年は、初めての参加でみなさんに助けてもらえばかりでしたが、今年は昨年自分が助けてもらった分、少しでもグループの仲間の力になれるように思っています。そして完歩してほしいです。
	昨年は兄と一緒に参加。今年初めて自分一人での旅へ。たくさんのお話を聞いて帰ってきてほしい。
	去年も参加しました。去年は参加して大きく変わったことがありました。自分からしたいと言ってソフトボールを始めたことです。今年も参加することになり、少しずつでも、かわってくれることを期待しています。
	今回2回目の参加なので、どんな感じか、本人はだいたい分かっています。1回目は、しんどいこと、苦しいこと、余裕がなく、精一杯だったと思えます。今年は、去年よりは、気づかなくったこと、新たな成長を、たくさん得てくれることを楽しみにしています。
	今回初めておの100に子どもが参加しますが、参加する前からの親としての心構えをしっかりと持ち、当日、気持ちよく、子どもを送り出すことができればいいと思います。
	何でもよいので感じて帰って欲しい。楽しかった、やりきったと笑顔を見たいです。
	うれしい経験も苦しい経験もその他、色々経験して欲しいです。とてもマイペースな子ですが、人と成し遂げる達成感、協力する大切さ、人と関わる楽しさを感じて、周りの人の協力のありがたさに気がついてほしいです。
	子離れ、親離れをはじめ、息子が限界に挑戦し、結団式の時の顔と解団式の時の顔をしっかりと胸に焼き付けたいと思えます。楽しみです。
	普段から伝えてきていることを実感、体感を通して、自分の糧にしてほしい。自分の感じることに自信を持ってほしい。「あなたは大丈夫」と思えるさっかかけにできればと思います。
	大変なことだと思っけど、がんばって、ゴールしてほしい。
	あまり周りのことを考えられず、自分本意にふるまっていることが多い子なのですが、周りのことをしっかりと見て、人のことを考えられるようになってほしいと思えます。おこられることは少ないのですが、何を注意され、何が出来ないといけないのかしっかりと考えられるようになってほしいと思えます。
	「生きる力」「感謝の気持ち」これらを、感じとれる、豊かな心をもってほしいです。
	3回目6年生として、子ども自身が考えて行動してくれればと思います。実年齢以下の精神年齢だとよく思っているため、お兄ちゃんらしくなってくれることを願っています。
	いつもあきらめたり、めんどくさがっていただけれど、自分の力を信じて、おの100やり遂げてほしいです。
	困難を経験して、少しでも成長、自立することを希望しています。

設問2	(改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって、思われることをお書きください。)
	楽しんで帰ってきてほしいです。楽しむ自分も楽しみ、他の子も楽しめないと、考えて行動しないと、楽しい時間にはならない。1歩先を考えて、楽しい時間をみんなですこせすように。
	自分のことで精一杯になりがちなのが子ですが、6年生で参加する今回は、周りに気をくばれるようになって欲しいです。
	自分のまわりにいる人への思いやりを今以上に持って、自分の自信にしてほしいです。
	子どもに自分の力を信じて頑張ってもらいたい。私自身がこれから子どもに対する接し方を考えていきたい。
	次男で、少しあまやかされて育ったのと、兄ばかり見ていたので、自分というものをあまり見ておらず、向か、自分という、自信をつけてくれたらと思います。
	いつも”どうせ自分ではできない”と失敗するのを恐れて全力を出さなかったり、途中であきらめたりが多いのですが、完歩する事で、自分に自信を持てるようになってもらいたいです。
	感動してほしい。友だちを作って、新しいことに出会ってほしいし、いろいろなることに気付いてもらいたい。
	仲間と同じ目標に向かって頑張っていて、つらいことも乗り越えて最後は笑顔で帰ってきてくれたらうれしいです。
	自分で経験し、学んだ事だけ、本当に自分のものになるのだとわかりました。何か自分のものにして帰ってきて欲しい。
	楽しんで参加してもらい、成長してほしいです。
	本人が参加を強く希望して、参加させて頂きます。苦しい事、辛い事の方が多くあると思うのに、3回の参加を希望するおの100には、歩いた子にしか、感じる事の出来ないものがあるのだと思っています。今回も多くの体験が出来る様、信じて待ってほしいと思います。
	相手の立場になって考える想像力を育てたいです。親としても子どもの持つ力を信じて、より信頼関係を深めたいと思います。
	何でも考えずに人に聞いてから行動する事が多いので、自分で少しでも考えて自分で行動したり、人に意見が出来る様になってくれればと思います。自分もついつい手助けをしてしまうので、子どもを信じてまち、子どもが助けを求めた時に手立う事が出来る様になりたいと思います。
	初めて参加する子どものおの100が本心に心配でした。でもこの研修会を通して、子ども自身が自分で考え行動できるように親である私も心配ばかりではなく、子どもを信じて送りだそうと思いた。
	心配事は沢山あるのですが、子どもの力を信じて見守ろうと思えます。きっと親も知らない様な力が子どもの中にある事を信じています。
	2度目というのは、初めて参加した時のようなドキドキがあまりないようで、しんどさも経験している分、やる気がおちてきています。なんとかやりきってほしいです。
	100km完歩することにより、自信をつけて欲しいと思えます。新しい出会いと、人に感謝する事、まだまだ色々と学んで欲しいと思えます。
	100km歩くことで、自信をつけてほしいです。
	「楽しかった」と言って帰ってきてくれたらいいなと思います。
	全てのことには感謝の気持ちを、そのことに気づく旅になればと思います。

<p>(改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって、思われることをお書きください。)</p>	<p>設問2</p>
<p>6年生となり、ますます親はうとましく、本人の思いは強くなっています。他者からのあたたかい支援の中で、周りへどう対応すべきかという思いや、人と関わる事の楽しみやつらさをよく言葉化できる心の成長が厚られる様になりました。3年目の参加は、本人の周りへのサポートがさせてもらいたいと思う気持ちもある様です。今年もかなりの支援をしていただく事になろうと思いますが、よろしく願いました。</p>	
<p>子ども自身が自分に自信をもってもらうことを期待したい。達成感という気持ち！友達と協力すること！1人ではないということ！当たり前ではないこと！体験、体感を通して内身から成長してくれることを願います。</p>	
<p>苦しいことや楽しいことなどの感動をたくさん味わってもらいたいです。</p>	
<p>当日、元気に参加できるよう、体調を整えていきたいと思えます。</p>	
<p>周囲への感謝を忘れず、完歩めざしてがんばってほしいです。静かに応援したいと思えます。</p>	
<p>子どもは今年も大変楽しみにしています。周りのみんなと仲良く楽しんでほしい。</p>	
<p>子どもには楽しんでおいてと言いたい。自分には頑張ろうと言いたいです。</p>	
<p>子どもが変わるにはまず親が変わらなければならぬと思えます。感謝の気持ち、あたり前のことではないと思う気持ちを持って欲しい。</p>	
<p>新しい環境に飛び込んで、新しい信頼関係が築けるような5日間にして欲しいと思えます。自分で感じて行動できるように。</p>	
<p>親が変われば子ども変わる。とても心に響きました。セミナーがあつて良かったです。本番でも親の成長ができれば、子につなげるかなと思えました。</p>	
<p>自分で色んなことを感じて下さい。</p>	
<p>最後までやりとげること、体験してもらいたいです。</p>	
<p>自分にはたくさんさんの可能性がある、挑戦できる力が十分にあるという事に気付いてほしいです。自分で無理、できないといつも決めつけているので。</p>	
<p>頑張ってほしいと思えます。</p>	
<p>今日の研修までは、子どもも参加して、成長してくれるかなという感じで、子どもの行事でしたが、ビデオを見て、改めて、親も変わる事も大事なんだと、一緒に参加する事が大事であり、子どもの頑張りをだまってい守れる忍耐力が必要だと思えます。</p>	
<p>6年生として、下の学年の子をサポートできるようにしてほしいです。</p>	
<p>肉体的なしんどくなるかと逃げてくるようなので、がんばって挑戦してもらいたい。</p>	
<p>今回は2回目。昨年のゴールのときの様に、自信に満ちた表情を見たい。</p>	
<p>子どもの成長を期待して、強く背中を押した参加ですが、もう後には引けません。親も寛容して、頑張りたいと思えます。歩いている所をこっそり見に行きたい気持ちをぐっと押さえて、5日間過ごそうと思えます。</p>	
<p>本事業に参加出来ることにも感謝しています。すばらしいスタッフや友だちとの出会いの中で、成長した姿をみるのが、とても楽しみです。</p>	
<p>子ども自身も持っている力を引き出してもらえようでの楽しみです。親が子どもの限界を決めつけてしまっている気がするので、私自身も子どもの力を信じて待てるような親になりたいです。</p>	

（ボランティアスタッフに何かコメントがございましたらお書きください。）
どうぞよろしくお願致します。
準備に始まり、今後も大変お世話になると思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。皆さんを見ていると、なかなかこの国も育てたもんじゃない、すごいなと思って、とても幸せです。
とても元気なあいさつに笑顔で、おの100に安心しておまかせできると感じました。沢山、はげまして、応援してあげてください。宜しくお願い致します。
ご迷惑をおかけするかもしれませんが、よろしくお願致します。暑い中ですので、皆さんも体調管理を充分されて歩かれてください。
暑いなか、大変だと思いますが、宜しくお願いします。
暑い中、大変だと思います。どうぞ、よろしくお願致します。
今年も宜しくお願いいたします。かなり甘えてくると思っていますので。
なかなか、初めての人に心をひらかないのが大変だと思いますが、よろしくお願致します。
本番の日にちが近づくとつれて、楽しみと不安が大きくなっていくようです。どんなリーダーにあたるのか、どんな班に入るのか楽しみにしています。「ダメなものはダメ」と、調子にのりすぎたり、マナーが守れなかったりなどありましたら、きびしく叱って下さい。
暑い中大変だとは思いますが、子ども達のサポート等、よろしくお願いたします。
スタッフの方の元気の良いあいさつ、本当に心強いです。よろしくお願いたします。
ボランティアさんたちが研修などで島の中を歩いているのをよく見かけます。子どももボランティアさんだー！！とよろこんでいます。子ども達の為に研修を重ねて頂きありがとうございます。よろしくお願致します。
よろしくお願致します！
ありがとうございます！！一緒に楽しんでいただければ嬉しいです。よろしくお願いたします。
暑い中、大変とは思いますが、よろしくお願致します。
若い方が多いので親目線で見ることは難しいと思いますが、子ども達と関わることで、自分が親から愛されてきたことを再確認して、その愛情を子ども達に注いでいただけたらいいなあと思います。よろしくお願致します。
よろしくお願致します。スタッフのみなさんを信頼しています。みなさんと関わる事で又、何か感じる事があればと思います。
今年も暑そうですが、体調に気を付けて皆様も頑張ってください。ゆっくりと大きな目で見守ってやって下さい。
お世話になります。よろしくお願致します。
暑い中大変な事業ですが、よろしくお願致します。みなさんにとっても、これから社会に出るにあたって大変良い経験になると思います。
本当に変な5日間だと思いますが、よろしくお願致します。親子共に楽しみにしております。
よろしくお願致します。
皆さんの力があって、子ども達は100km完歩の大きな目標を達成出来ます。どうぞ体に気を付けて下さい。宜しくお願い致します。

（ボランティアスタッフに何かコメントがございましたらお書きください。）
子どもがすばらしい達成感を感じれるよう、宜しくお願いします。
暑い中、ありがとうございます。皆様のサポートのおかげで、子どもたちが、すばらしい100km完歩の体験ができていると思います。どうぞ、よろしくお願いたします。
長く、厳しい研修を重ねてくれたスタッフの皆さんを全面的に信頼しておりますが、当日はブルレッシュャー等もあり、更に厳しい道中になると思います。参加する子どもたちの為にも、ご自身の身体もしっかりいたわって、5日間、がんばって下さい。
どうぞよろしくお願致します。前回の保護者説明会で、大学生ボランティアスタッフの方の姿に感動でした。皆さん、すばらしいですね。その方たちと行動を共にさせてもらって、影響を頂ければいいなと思っています。
大変、暑いと思いますが、よろしくおねがいます。
去年の終わってから葉書にとても感動しました。子どもの事をよく見てくれて、こうしたらいいよというアドバイスと共に、自信をつけるメッセージをありがとうございます。
体に気を付けてリーダー力を持ち、ともに成長して下さい。
暑い中です、みなさま体調に気を付けられ、よろしくお願致します。
ご迷惑をかけると思いますが、よろしくお願致します。みなさんも、立派な社会人として、地域を支える人材になると思っています。
いつもありがとうございます。よろしくお願致します。
暑い中本当に大変だと思います。5日間いろいろとご面倒をおかけすると思いますが、よろしくお願いたします。
暑い中、子ども達の為、準備や研修、ご苦労様です。子どもを安心して預けられるのもスタッフやボランティアの方のおかげだと思っています。暑いのでお体に気をつけて、よろしくお願致します。
暑い中、みなさんには本当にお世話になります。頭が下がる思いです。5日間、子ども達をよろしくお願致します。（上の娘とほぼ同い年の学生ボランティア、皆様の心に一生残る行事となると思います。よろしくお願致します。）
一緒に楽しんでください。一緒にがんばってください。
今回、次女が学生ボランティアに参加させていただきました。気分屋なのでむずかしいと思いますが、よろしくお願致します。
感情のコントロールが難しい事もありますが、その様な時でも本人の中で冷静に周囲を感じとり、まとめられる行動も分かっています。対応に困られる事もあると思いますが、よりそいをお願いいたします。
共に楽しく、子ども達を見守って下さい。笑顔でゴールする子どもに会えることを楽しみにしています。ケガのないことだけをお願い、5日間よろしくお願致します。
お世話になります。よろしくお願致します。
今年もよろしくお願致します。
体に気を付けて頑張ってください。娘たちをよろしくお願致します。
弱音をかくと思いますが、どうかあたたかく見守って下さい。よろしくお願いたします。

<p>(ボランティアスタッフに何かコメントがございましたらお書きください。)</p>
<p>設問3 あいさつがいいですね。まちがいいです。子ども思わすあいさつができてました。</p>
<p>子ども、大人、年齢、性別など関係なく、人間同士として接して下さる方々ばかりのようになっています。どうぞよろしくおねがいいたします。</p>
<p>サポートありがとうございます。よろしく願います。</p>
<p>親、兄弟ではない、大人からの刺激は、本当に心に残ると、上の子の時に感じました。よろしくお願います。</p>
<p>ご迷惑、ご心配をおかけしないようにと思いますが、よろしく願っています。</p>
<p>つらい事、きつい事に合った時、つい、甘えがでて、ウソつくこともあるかもしれませんが、そこをのりこえて成長してくれたいなと思っています。親がしなれないいけない大変な事を、スタッフの方々にお願いするのは申し訳ないのですが、皆様の元氣と礼儀正しきから、学べる事が多いと思うので、娘を5日間宜しく願います。</p>
<p>よろしく願います。一緒にたくさんのおい出をつくらせて下さい。</p>
<p>体調面だけ、よろしく願います。</p>
<p>よろしく願います。</p>
<p>体力に少し不安があるので、列から外れて、遅れて歩くこともあるかもしれません。ご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしく願います。</p>
<p>安心しておまかせできます。よろしく願います。</p>
<p>大変な事があるかもしれませんが、身体に気をつけて下さい。どうぞよろしくおねがいします。5日間よろしく願います。5日間は、スタッフの皆さんが、子どもたちの家族です。思いっきり、楽しんでください。</p>